

あいち農業イノベーションサミット 2026

2.9 mon
11:00→17:00

13:00から1Fイベントスペース開場
※11:00から12:00までは、ウォームアップイベント「農業者によるリバースピッチ」を開催します。

会場・STATION Ai

定員・200名 参加無料／要事前申込

あいちでつながる農業イノベーションの輪

第4回を迎えるあいち農業イノベーションサミットの今年のテーマは「つながる」。先駆的な農業者や企業の取組を学び、農業者によるリバースピッチで農業・農村の現在を知る。農業関係のキーパーソンとつながれる双方方向のイベントです。



WarmUp EVENT [3F階段横スペース] (STATION Ai入居企業等向け)

11:00 農業者によるリバースピッチ

県内各地の農業者が生産地の特徴や抱える課題を紹介します。農業者からのリアルな声が新たなビジネスのヒントとなるかもしれません。

JJAひまわりスマート農業部会
JA西三河きゅうり部会
JA豊橋青年部会
JA豊橋市産業部地域イノベーション推進室
JAひまわりスマート農業部会
JA西三河きゅうり部会
JA豊橋青年部会
JAひまわりスマート農業部会
JA西三河きゅうり部会
JA豊橋青年部会

山田 裕也氏
服部 都史子氏
下村 堅二氏
小野 健太郎氏
中島 由盛氏

Main EVENT [1Fイベントスペース]

13:30 オープニングセレモニー 主催者挨拶:愛知県知事 大村秀章／事業概要説明

13:55 トークセッション① 生産者目線での高付加価値戦略

サプライチェーン全体での高付加価値戦略を先駆的な農業者から学びます。

有限会社千姓
アグベル株式会社
株式会社あさい農園 代表取締役CEO 浅井 雄一郎氏
代表取締役 都築 興治氏
代表取締役 丸山 桂佑氏
代表取締役 CEO 浅井 雄一郎氏

14:45 トークセッション② 農業ロボットの未来を語る

今後の農業を語るうえで、農業ロボットは重要な要素です。農業ロボットを開発・導入している企業から農業ロボットの現状と未来について学びます。

株式会社レグミン
AGRIST株式会社
株式会社NEWGREEN
代表取締役 成勢 卓裕氏
代表取締役 秦 裕貴氏
取締役副社長 中村 哲也氏

15:40 あいち農業イノベーションプロジェクトの成果発表

愛知県では、愛知県農業総合試験場とスタートアップ等が連携して新しい農業イノベーションの創出を目指す「あいち農業イノベーションプロジェクト」に取り組んでいます。これまでの成果の一部を発表します。

鋤柄農機株式会社
ファーマーズサポート株式会社
高圧ガス工業株式会社
株式会社新美利一鉄工所

16:20 ネットワーキング 登壇者や参加者同士で自由に情報交換を行います。

分科会

[3F大会議室1&2]
13:55～16:20

各テーマ先着20名

同時
開催

農業現場が抱える様々なテーマについて、トークセッション登壇者や業界をリードするスタートアップ等とともに議論します。

① 異業種からの農業参入って実際どう？

② 農業における官民連携に求めるこって？

③ 生成AIの農業への活用ってどうしてる？

④ 高温対策やサステナブルの取り組みって何をしている？

⑤ 儲かる農業経営に必要な要素は？

⑥ 農業ロボット活用における課題、開発者に求めることは？

「分科会」の詳細は、裏面のQRコードからご覧いただけます。

あいち農業イノベーションサミット2026 イベントのご案内

Main EVENT 1Fイベントスペース

トークセッション1 13:55~14:40

生産者目線での高付加価値戦略

有限会社千姓 代表取締役 都築 興治氏

愛知県知多郡阿久比町で水稻・野菜・果樹を計166ha栽培。経営面積が毎年拡大する中で、人材育成、カイゼン活動、ICT等により効率化を図り、「つづき農場」ブランドの高品質な農産物を生産。加工品や農業体験等、経営の多角化にも秀である。第64回農林水産祭内閣総理大臣賞を受賞。



アグベル株式会社 代表取締役 丸山 桂佑氏

大学卒業後、株式会社リクルート住まいカンパニーを経て、家業であるぶどう農業を継承。2018年から独自で販売や輸出を行い、2020年に日本の果樹産業をアップデートすべく「アグベル株式会社」を創業。生産規模拡大や選果場運営などを行い、産業の新たなインフラを目指す。



株式会社あさい農園 代表取締役CEO 浅井 雄一郎氏

大学卒業後、経営コンサルティング会社を経て、実家の花木生産を継承し、第二創業として2008年からミニトマトの生産を開始。農業法人経営の傍ら、三重大学大学院でトマトのゲノム育種の研究に取り組み、博士号を取得。「常に現場を科学する研究開発型の農業カンパニー」を目指す。



トークセッション2 14:45~15:30

農業ロボットの未来を語る

株式会社レグミン 代表取締役 成勢 卓裕氏

農業向けの自立走行型ロボット及びIoTデバイスを展開し、農薬散布サービスを提供している。農業の生産性を飛躍的に向上させるために、ロボットとソフトウェアの力を活用し、農業の課題解決に挑んでいる。



AGRIST株式会社 代表取締役 秦 裕貴氏

AI搭載型の自動収穫ロボットを開発・提供するスマート農業スタートアップ。ピーマンやキュウリ向けロボットを自社農場で実証し、収穫の自動化と自走式ロボットが収集した各種データを活用した栽培効率化を推進している。



株式会社NEWGREEN 取締役副社長 中村 哲也氏

東日本大震災をきっかけに、日産自動車勤務時代にボランティアでの開発から始めた「アイガモロボット」を扱う農工大発ベンチャー。創業6年目の現在、ドローンに次ぐスマート農機具に成長し、順調に国内販売が進むとともに、COP30ジャパンパビリオンで環境技術として発信するなど、世界に向けたビジネスを展開中。



トークセッション ファシリテーター

一般社団法人AgVenture Lab 代表理事理事長 萩野 浩輝氏



農林中央金庫にて執行役員兼デジタルイノベーション推進部長等を務めた後、2019年一般社団法人AgVenture Labの立上げに伴い、同社の代表理事理事長に就任。スタートアップの支援や起業家育成を通じ、農業や社会の課題解決を目指し活動している。

あいち農業イノベーションプロジェクトの成果発表 15:40~16:20

■ 鋼柄農機株式会社／梅雨に負けない新しい大豆播種機

湿害による発芽不良を回避することができる大豆の高速播種機の開発

■ ファーマーズサポート株式会社／ウシにもヒトにも優しい、新しい繁殖管理

牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発

■ 高圧ガス工業株式会社／効果的なCO₂の局所施用方式の確立

企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発

■ 株式会社新美利一鉄工所／農薬に頼らない防除技術を推進するアタッチメント

バラのうどんこ病の発生を軽減するUV-Bランプの効果を安定させ、植物や施設の資材への影響を軽減するアタッチメントの開発

1Fイベントスペースにて ポスター展示 開催

WarmUp EVENT 3F階段横スペース

農業者によるリバースピッチ

11:00~12:00

JAひまわりスマート農業部会 山田 裕也氏

スマート農業における施設利用率の向上、スマート農業技術による単収増加、労働時間削減や効率化を取り組む。第63回農林水産祭・園芸部門で内閣総理大臣賞受賞。



服部農園有限会社 服部 都史子氏

大口町の稻作農地の約3分の1、約110haを管理し、水稻を中心に地域農業を守るトップランナー。100年後に繋がる循環型農業、人材育成、地域との絆づくりを取り組む。



JA西三河きゅうり部会 下村 堅二氏

生産技術エンジニアの経験を活かしJA西三河のスマート農業を牽引。キュウリ選果機の効率化やICT化、きゅうり部会におけるデータ駆動型農業の推進等で中心的な役割を担う。



豊橋市産業部

地域イノベーション推進室 小野 健太郎氏

スタートアップと地域農業関係者の共創による豊橋をフィールドとした農業課題解決のための新製品・サービスの開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を担当。



JA豊橋青年部会 中島 由盛氏

豊橋市を拠点に、キャベツ・白菜・葉タバコなどの露地野菜を生産。スタートアップと連携し、畠間の除草や農薬散布ロボットの実証開発にも取り組み、地域のさらなる農業振興に尽力。

お申し込み方法

下記2次元コードより

参加申込フォームへお入りください↓



参加申込フォームにて必要事項をご入力の上、

参加を希望するプログラムをご選択ください。

応募者多数の場合は先着順とさせていただけ、

希望どおりの参加プログラムとならないこともありますのであらかじめご了承ください。その場合、事務局よりご連絡いたします。

お申し込み期限／2026年2月4日(水) 17:00

※参加受付証は発行いたしませんので、申し込み後、直接会場へお越しください。

※本イベントは諸事情により変更・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報は、あいち農業イノベーションプロジェクトに関連するご案内以外には使用しません。

【会場のご案内】

STATION Ai

愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号

サミットの詳細は、上記の2次元コード
よりご覧いただけます

<https://aichi-agri-summit2026.peatix.com>

主 催／愛知県

事務局

愛知県農業水産局農政部農業経営課 農業イノベーション推進室(担当:市川、井手)
E-mail nogyo-innovation@pref.aichi.lg.jp TEL:052-954-6413(ダイヤルイン)

事務局

有限責任監査法人 トーマツ名古屋事務所(担当:山田)

県委託先

E-mail:aichi_agri_innovation@tohmatsu.co.jp